



岡崎市長(中央)らと記念写真に納まる新成人のみなさん

21世紀を担う新成人795人

成人の日の1月15日、向日市では、新成人795人(男399人・女396人)が大人の仲間入りをし、門出を祝いました。

市民会館ホールで行われた向日市成人式には、はなやかな振り袖やスーツ姿の新成人521人が出席し、なごやかな雰囲気の中、向日かぐや太鼓の勇壮な太鼓演奏で開会しました。

式典では、岡崎市長が「失敗を恐れずチャレンジ精神を持ち、激動する国際社会に対応できる知識と行動力を身につけ、わが国を支える大きな力になっていただきたい」とお祝いの言葉を贈りました。

新成人を代表して鶏冠井町の大学2回生、片山淳史君が



新成人を代表し答辞を述べる片山淳史君

(仮称) 鶏冠井公園 3月末完成

地下に耐震性防火水槽を設置



(仮称) 鶏冠井公園 完成予想図

市では、このほど鶏冠井町北井戸で、災害時には一次避難場所にもなる「(仮称)鶏冠井公園」の整備工事にとりかかりました。

JR東海道線に隣接するこの公園は、敷地面積987平方メートルで、地下には60トンの耐震性防火水槽、公園の南側には防火器具を収納した防災倉庫を設置し、防災拠点公園としての機能を高めています。

公園の周囲には、耐火性の高い樫の木を重点に植栽し、低木には市民の花木であるツツジを配置します。また、ふだんは市民の健康づくりの場になるよう、ぶら下がり器具や背伸ばしベンチ、パーゴラ(日陰)ベンチを設置するほか高齢者や身体障害者にも利用しやすいように、スロープ、障害者用トイレ、ブロック舗装などを設けます。

現在、耐震性防火水槽の地下埋設工事を終え、3月末完成を目指し工事を進めています。

